

偽善、偽舌 偶像·神

1

1 主よ、お助けください。神を敬う人は絶え、忠信な者は人の子らのなかから消えさせました。

2 人はみなその隣り人に偽りを語り、へつらいのくちびると、ふたごころとをもつて語る。

3 主はすべてのへつらいのくちびると、大きな事を語る舌とを断たれるようだ。

4 彼らは言う、「私たちは舌をもつて勝を得よう、私たちのくちびるは私たちのものだ、だれが私たちの主人であるか」と。

5 主は言われる、「貧しい者がかすめられ、乏しい者が嘆くゆえに、私はいま立ちあがつて、彼らをその暮い求める安全な所に置こう」と。

6 主のことばは清き言葉である。

地に設けた炉で練り、七たびきよめた銀のようである。

7 主よ、われらを保ち、
とこしえにこの人々から免れさせてください。
8 卑しい事が人の子のなかにあがめられている時、
悪しき者はいたる所でほしいままに歩いています。

1 愚かな者は心のうちに「神はない」と言う。
彼は腐れはて、憎むべき事をなし、
善を行ふ者はない。

2 主は天から人の子らを見おろして、
賢い者、神をたずね求める者が
あるかないかを見られた。

3 彼らはみな迷い、みなひとしく腐れた。
善を行ふ者はない、ひとりもない。

4 すべて悪を行ふ者は悟りがないのか。
彼らは物食うようににわが民をくらい、
また主を呼ぶことをしない。

5 その時、彼は大いに恐れた。

6 神は正しい者のやからと共におられるからである。
あなたがたは貧しい者の計画を
はずかしめようとする。

しかし主は彼の避け所である。
7 どうか、シオンからイスラエルの救が出るようにな。
主がその民の繁栄を回復されるとき、
ヤコブは喜び、イスラエルは楽しむであろう。

1 神よ、私をお守りください。
私はあなたに寄り頼みます。

2 私は主に言う、「あなたは私の主、あなたのほかに私の幸はない」と。
3 地にある聖徒は、
すべて私の喜ぶすぐれた人々である。

4 おおよそ、ほかの神を選ぶ者は悲しみを増す。
私は彼らのさきげる血の灌祭を注がず、
その名を口にとなえることをしない。

5 主は私の嗣業 また私の杯にうくべきもの。
あなたは私の分け前を守られる。

6 測りなわは、私のために好ましい所に落ちた。
まことに私は良い嗣業を得た。

7 私にさしをさすけられる主をほめまつる。
夜はまた、私の心が私を教える。

8 私は常に主を私の前に置く。
主が私の右にいますゆえ、

私は動かされることはない。

9 このゆえに、私の心は楽しみ、私の魂は喜ぶ。
私の身もまた安らかである。

10 あなたは私を豈處に捨ておかれず、

相続分

6

1 主よ、いつまでなのですか。
　　とこしえに私をお忘れになるのですか。

2 いつまで、み顔を私に隠されるのですか。

3 いつまで、私は魂に痛みを負い、ひねもす心に
　　悲しみをいだかなければならぬのですか。

4 いつまで敵は私の上にあがめられるのですか。

5 わが神、主よ、みそなわして、私に答え、
　　私の目を明らかにしてください。

6 さもないと、私は死の眠りに陥り、

7 私の敵は「私は敵に勝つた」と言い、
　　私のあだは、私の動かされることによつて喜ぶでしょ。

1 主よ、あなたの幕屋にやどるべき者はだれですか、
あなたの聖なる山に住むべき者はだれですか。
2 直々歩み、義を行ひ、心から眞実を語る者、
3 その舌をもつてそしらず、その友に悪をなさず、
隣り人に對するそりりを取りあげず、
4 その目は神に捨てられた者を卑しみ、
主を恐れる者を尊び、
5 許つた事は自分の損害になつても変えることなく、
利息をとつて金錢を貸すことなく、まいないを取ることなく、
罪のない者の不利をはかることをしない人である。

1 主よ、正しい訴えを聞き、私の叫びにみ心をとめ
偽りのないくちびるから出る私の祈りに
耳を傾けてください。

2 どうか私についての宣告がみ前から出て、
あなたの目が公平をみられるようになります。

3 あなたが私の心をためし、夜、私に臨み、
私を試みられても、私のうちに

4 あなたのくちびるの言葉によつて、
私は不法な者の道を避けました。

5 私の歩みはあなたの道に堅く立ち、

神代城
鳥羽

13

- ・ バベル - <5w>.
- ・ 出エジプト4:
モーゼ. モン. 口. 手.
- ・ 戎31:8-9
口を閉じて. 正しくせばぞ
十徳事. 貸者の權利を守れ.
- 31:26
舌には悪事と誤り.

(説めない、動かさない)

山海
5:6

14 主よ、み手をもつて人々から私をお救いください。
すなわち自分の分け前をこの世で受け、
あなたの宝をもつてその腹を満たされる
世の人々から私をお救いください。
彼らは多くの子に飽き足り、
その富を幼な子に残すのです。
しかし私は義にあって、み顔を見、
目ざめる時、みかたちを見て、満ち足りるでしょう。

地の塩

義飢→満足
義吐ぬに改善

奈良のヨリ

18

32:

1 わが力なる主よ、私はあなたを愛します。
 2 主はわが岩、わが城、私を救う者
 3 私はほめまつるべき主に呼ばわって、
 わが神、わが寄り頼む岩
 わが盾、わが救の角、わが高きやぐらです。
 4 我の敵から救われるのです。
 死の網は、私を取り巻き、
 減びの大水は、私を囲み、
 死のわなは、私に立ちむかいました。

王が
ハント
5 隕府の網は、私を囲み、
 王がお怒りになつたからです。
 主はその宮から私の声を聞かれ、
 主にさけぶ私の叫びがその耳に達しました。
 7 そのとき地は揺れ動き、山々の基は震い動きました。
 主がお怒りになつたからです。
 烟はその鼻から立ちのぼり、
 火はその口から出て焼きつくし、
 炭はそれによって燃えあがりました。

6 私は懶みのうちに主に呼ばわり、
 わが神に呼び求めました。

7 私はケルブに乗つて飛び、風の翼をもつてかけり、
 暗やみがその足の下にありました。

8 煙はあなたの鼻から立ちのぼり、
 水を含んだ暗い濃き雲をその幕屋とされました。

9 火はその口から出て焼きつくし、
 炭はそれによって燃えあがりました。

10 主は天をたれて下られ、
 暗やみがその足の下にありました。

11 やみをおおいとして、自分のまわりに置き、
 あなたが我らわになつたのです。

12 そのみ前の輝きから濃き雲を破つて、
 ひょと燃える炭とが降つてきました。

13 主はまた天に雷をとどろかせ、
 いと高き者がみ声を出されると、
 ひょと燃える炭とが降つてきました。

14 主は矢を放つて彼らを散らし、
 いなずまをひらめかして彼らを打ち敗られました。

15 主よ、そのとき、あなたのとがめと、
 あなたが我らわになつたのです。

16 主は高い所から手を伸べて、私を捕え、
 大水から私を引きあげ、
 私の強い敵と、私を憎む者とから

17 私を助け出されました。

彼らは私にまさつて強かつたからです。

18 彼らは私の災の日に私を襲いました。

しかし主は私のささえとなられました。

19 主は私を広い所につれ出し、
 私を喜ばれるがゆえに、私を助けられました。

20 主は私の義にしたがつて私に報い、
 私の手の清きにしたがつて
 私に報いかえされました。

21 私は主の道を守り、
 悪意をもつて、わが神を離れたことがなかつたので

22 そのすべてのおきては私の前にあつて、
 私はその定めを捨てたことがなかつたのです。

23 私は主の前に欠けたところがなく、
 自分を守つて罪を犯しませんでした。

24 このゆえに主は私の義にしたがい、
 その目の前に私の手の清きにしたがつて
 私に報いられました。

25 あなたはいつもある者には、
 いつもみある者となり、
 欠けたところのない者には、
 欠けたところのない者となり、

26 清い者には、清い者となり、
 ひがんだ者には、ひがんだ者となられます。

27 あなたは苦しんで民を救われます。
 わが神、主は私のとшибをともし、
 高ぶる目をひくされるのです。

28 あなたは私のとшибをともし、
 わが神によつて敵を打ち破りますが、
 わが神によつて城壁をとび越えることができます。

29 まことに、私はあなたによつて敵を打ち破りました。

30 この神こそ、その道は完全であり、
 主の言葉は眞実です。

31 主はすべて寄り頼む者の盾です。

32 神は私に力を帯びさせ、
 私の道をまつされました。

33 神は私の足をめじかの足のようにされ、
 私を高い所に安全に立てさせ、

34 私の手を戦いに慣らされたので、
 私の腕は青銅の弓をもひくことができます。

35 あなたはその敵の盾を私に与え、
 あなたの右の手は私をささえ、
 あなたの助けは私を大いなる者とされました。

36 あなたが私の歩む所を広くされたので、
 私の足はすべらなかつたのです。

37 私は敵を追つて、これに追いつき、
 これを滅ぼしつくすまでは帰らなかつたのです。

38 私が彼らを突き通したので、
 彼らは立ちあがることができず、
 私の足もとに倒れました。

39 あなたは戦いのために力を帶びさせ、
 私に立ち向かう者らを私のもとに

40 あなたは敵にその後を私に向けさせられたので、
 私をもろもろの国民のかしらとされました。

41 彼らは助けを呼び求めたが、救う者はなく、
 主にむかつて叫んだけども、
 彼らに答えられなかつたのです。

42 私は彼らを風の前のちりのように細かに碎き、
 あなたの泥のようすに打ち捨てました。

43 あなたは民の争いから私を救い、
 私をもろもろの国民のかしらとされました。

44 彼らは私の事を聞くと、ただちに私に従い、
 異邦の人々はきて、私にへつらいました。

45 異邦の人々は打ちしおれて、
 その城から震えながら出てきました。

ハント32:4

32:4

18

32:2

18

申32:2 H6697

申32:2 H5553×1

H6697×2

出サウル 救出

義造 / 救滅

18

ハント

(4149)

山訳 5:7

5:48

18

ハント

(4149)

主の道

勝利・セイエラント

Eiji

ハント

(4149)

18

ハント

(4149)

18

ハント

(4149)

18

ハント

